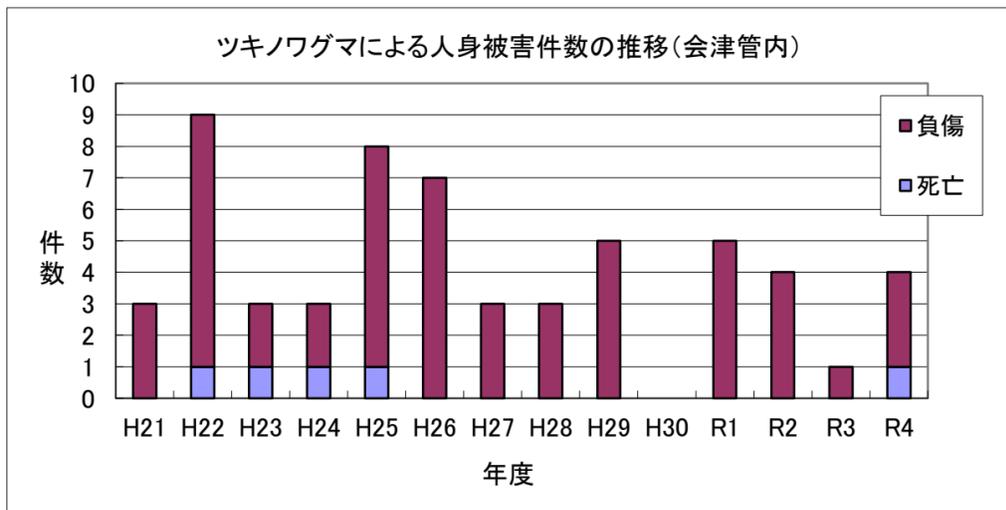


ツキノワグマによる人身被害の状況(会津管内)

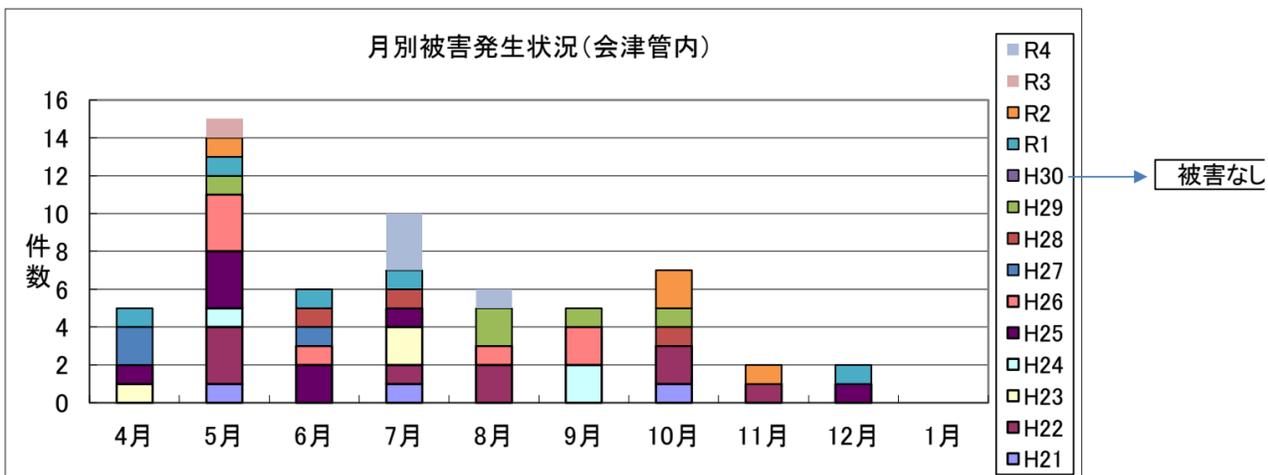
1 人身被害件数の推移(会津管内)

大量出没年だった平成22年度に最も多く発生している。
 平成22年度から平成25年度までは死亡事故も発生している。
 平成30年度は人身被害なし。令和4年7月にクマによるとみられる死亡事故が発生した。



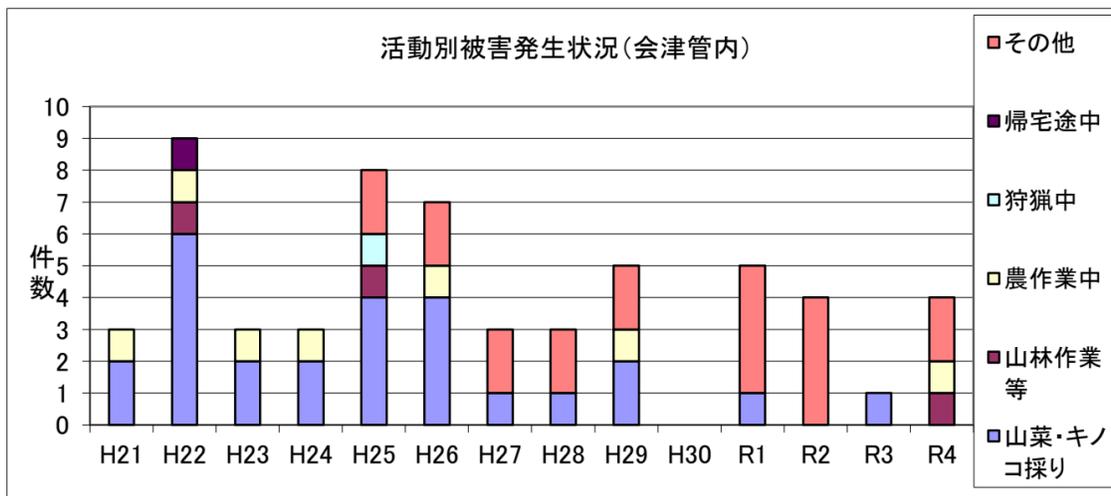
2 月別被害発生状況(会津管内)

5月が15件と最も多く、次いで7月が10件と多く発生している。
 冬眠明けや冬眠前などのクマの活動が盛んになる時期は特に注意が必要である。

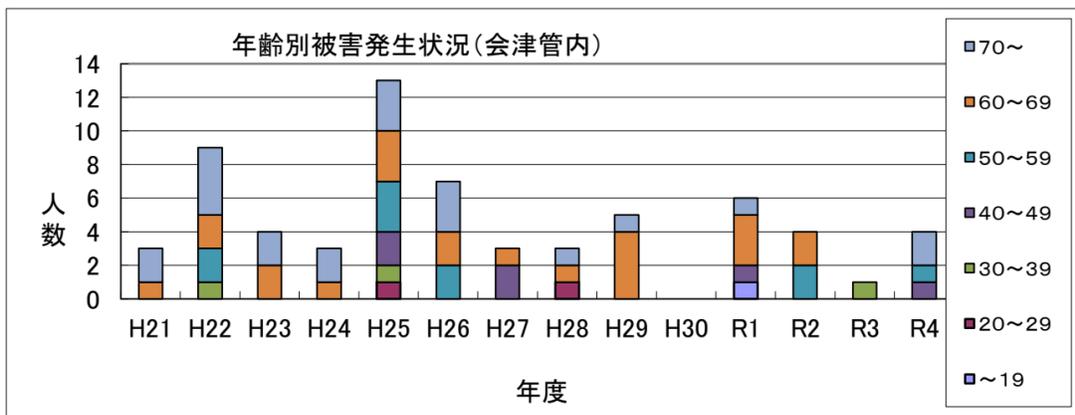


3 活動別被害発生状況(会津管内)

山菜・キノコ採り時の被害が多い傾向。登山道以外の山中での被害も多い。
 H27以降は、登山中や遊歩道散策中の被害や、人里での被害も増えている。



4 年齢別被害発生状況(会津管内)



高齢者(60才以上)の割合 66.2%(43人/65人)
 (H21年度-R4年度の被害発生件数の合計)※H30年度は人身被害なし。
 高齢者が山菜採り等の途中でクマに出会ってしまうことが多い。